

※本様式について、黄色のセルを記入してください。

(様式1-1)

年度神奈川県商店街魅力アップ事業計画書(応募)

記載例

※様式の枠は適宜広げてご使用ください。

令和5年〇月〇日

神奈川県知事 殿

(応募者)

所在地 〒 231-8588
横浜市中区日本大通1

団体名 かながわ商店街
代表者 会長 神奈川 太郎
(職・氏名)

神奈川県商店街魅力アップ事業費補助金交付要綱の規定に基づき、事業計画書を提出します。

注)本申請書は必ず電子データで作成すること。

1 取組事業

下記のうち、該当する取組の「該当」欄に○を記載(いずれか一つのみ選択)

取組事業		該当
賑わい創出事業		
重点取組事業	①未病を改善する取組	
	②共生社会の実現に向けた取組	
	③買物弱者支援の取組	○
	④インバウンドへの取組	
	⑤脱炭素社会の実現に向けた取組	
	⑥小規模団体の取組	

2 確認事項及び誓約事項等

(1) 公益社団法人商連かながわへの推薦依頼の有無

※推薦依頼をする場合は□にチェック

公益社団法人商連かながわに「(様式1-6)事業計画に係る推薦依頼書」を提出します。

(2) 次の事項について同意します

※応募に当たり、次の事項に同意が必要です。同意する場合、□にチェック

<input checked="" type="checkbox"/>	団体名、所在地及び取組に関する事項を神奈川県ホームページ等で公表すること。
<input checked="" type="checkbox"/>	既定の経費割合(募集要項P4~5を参照)を満たさない場合等、関係規定の補助対象者の要件や補助条件等を満たさない場合、不採択となること。
<input checked="" type="checkbox"/>	構成員の過半数が県内中小企業者(県個人事業税又は法人県民税の対象となる事業者のうち中小企業支援法(昭和38年法律第147号)第2条第1項第1号から第4号に規定する者)であることに相違ありません。

3 事業名及び実施地について

(1) 事業名(35文字以内で目的、内容がイメージできるような名称とすること)

買い物バスの運行と○○イベントの実施

(2) 事業実施地(○○商店街等。事業を実施するエリアを記載した地図を添付すること)

かながわ商店街、○地域の△から◇までのルート(買い物バスの運行)

4 補助事業応募者について(名簿、組織図を添付すること)

事業実施者名称	かながわ商店街
事業所等所在地	横浜市中区日本大通1
会員数	150
代表者氏名	神奈川 太郎
電話番号	○○○-○○○-○○○○
ファクシ番号	○○○-○○○-○○○○

担当者連絡先(事業実施の担当者に関する事項を記載すること)

所 属	かながわ商店街	
(フリガナ)	カナガワ ジロウ	
氏 名	神奈川 次郎	
連絡先	電話番号	○○○-○○○-○○○○
	ファクシ番号	○○○-○○○-○○○○
	メールアドレス	○○@○○.jp

5 商店街等の現在の状況（詳細に記入すること）

立地	〇〇駅から徒歩〇分に位置する。商圏は広いが特に〇〇地区は坂が多くバスの便も少ないため、来街しづらい。
客層	子ども連れのファミリー層や高齢者が多い。
業種構成(割合)	飲食店が50%、物販店が30%、その他不動産屋やクリーニング店等がある。
商店街の強み	配送を行っている商店が複数あり、大型車両を保有する商店がある。アイデアは各店持っているイベントに対しても前向きである。
地域住民のニーズ	〇地区は商店が少なく、交通の便も悪いため、買い物バスや配送等が望まれている。また、朝市等が数年前まで近隣で行われ、イベントに対するニーズもある。
商店街が抱える課題	各店で取組を連携して実施できておらず、効率化ができていない。また周知に対する意識が低く、効果的な周知方法ができていない。

6 事業計画について

(1) 全体の目的と概要

高齢者が多く交通の利便性が低い〇地域の課題を解決し当商店会の来街者数アップにつなげるため、買い物バスの運行と配送を実施する。
 また、当商店街での買い物の楽しさを知ってもらうため、〇〇イベントを実施し、イベントと買物弱者支援の開始をHPやチラシを用い、〇地域を中心に広域に周知する。
 当事業を実施し、強みである大型車両や運転手を活かしつつ、課題である効率化と周知方法の確立ができ、ニーズである買物弱者支援とイベントの実施が可能と考える。

(2) 各事業の詳細 ※(重)、(販・重)は、重点取組の具体的な事業内容が記載されている場合に限ります。

事業①	
取組内容	該当する取組内容の右欄に○を記載 (販) <input type="checkbox"/> (重) <input checked="" type="checkbox"/> (販・重) <input type="checkbox"/>
事業①の目的※	坂道が多くバスの便も少ない〇地域のアクセス環境の改善
上記目的に沿った具体的な事業内容※	【巡回バスの運行】利用者に対し、来街時に利用可能な車両と認知させるため、既存の大型車両の外見に「〇〇商店街買い物バス」とわかるラッピングを施し巡回バスへの改修を行う。配送を行っている〇店の担当で持ち回り運転する。ルートは△△～××とし、平日〇回、土日△回運行する。停留所に時刻表やルートマップを設置する。
実施体制	ラッピングの案や時刻表の作成は事務局、改修作業は委託業者、運転は商店街の配送担当者で持ち回りで実施
実施スケジュール	買い物バスのラッピング案の確定:8月、発注先確定:9月、改修作業:10月、運行開始:11月

事業②	
取組内容	該当する取組内容の右欄に○を記載 (販) <input checked="" type="checkbox"/> (重) <input type="checkbox"/> (販・重) <input type="checkbox"/>
事業②の目的※	来街者に対し当商店街の良さを知ってもらい、買い物を楽しんでもらうため。日常的な集客につなげるため。
上記目的に沿った具体的な事業内容※	【△△イベントの開催】◇年前まで開催されていた△朝市をパワーアップさせ、隔週土曜日に実施。月によりスタンプラリー等の催しを実施し、平日の来店にもつながるよう、クーポン等も配布する。
実施体制	事務局と県のアドバイザーにて企画を進め、運営は事務局と各商店担当で実施
実施スケジュール	業者選定:7月 企画案確定:8月中旬 運用体制確定・アルバイト募集:8月下旬 イベント実施:〇/〇～・・・△/△

事業③	
取組内容	該当する取組内容の右欄に○を記載 (販) <input type="checkbox"/> (重) <input type="checkbox"/> (販・重) <input checked="" type="checkbox"/>
事業③の目的※	取組に係る認知度の向上
上記目的に沿った具体的な事業内容※	【チラシやポスター、ホームページでの取組の告知】イベントの告知と買い物バスの運行開始について、半分ずつのスペースで掲載する。
実施体制	事務局に広報担当を設け、業者■と推進
実施スケジュール	業者確定:7月 広告内容協議:8月 広告①での周知(チラシ):〇月頃、広告②・・・

8 目標数値(事業実施前と比較できるように記入すること)

(1) 歩行者通行量

事業実施前	測定日時	令和5年2月25日	(土)	9 時	～	18 時
	通行量	10,000	人			
目標	通行量	10,500	人	事業実施前対比	+5.0	%

※事業実施以降に改めて測定する必要があり、その際には曜日や時間帯を合わせるようご注意ください。

(2) 年間売上高 ※万円単位

事業実施前	全会員数	150	名			
	うち、測定店舗数	100	名	割合	66.7%	※会員の半数以上であること
	年間売上高	80,000	万円			
目標	年間売上高	84,000	万円	事業実施前対比	+5.0	%

(3) 商店街全体に対する想定される効果及び会員や地域住民の満足度等

事業終了時に実施する会員への満足度調査にて、個店ではなく商店街全体への効果についてヒアリングし、70%以上の満足度を達成する。事業実施中に行うアンケートにて、地域住民の事業に対する満足度70%以上を達成する。

9 過年度事業の評価について ※前年度に採択され、事業を実施した団体のみ記入

(1) 過年度事業の概要(実施した内容を簡潔に記入)

【前年度の事業】
 ①イベント時の買い物バス運行(車両レンタル)
 ②8月に商店街広場にて、○○○○○○○○○○(具体的に記載)といったイベントを実施した。
 【実施結果及び課題】
 ①1日あたり○○人が利用。バス停付近と商店街での周知のみとなったが、課題が残った。
 ②約○○人がイベントに参加。会員のみで事務局を発足したが人員や知識が不足していた。
 【今年度実施する改善策】
 ①有識者を入れ、効果的な周知方法を協議し、HPや広告物で周知の強化を行う。
 ②昨年のアンケートを元に、満足度の高いプログラムを構成する。専門家を交え、企画立案や効運用体制の構築を行う。

(2) 過年度事業実施の効果(前年度の目標達成状況について記入すること)

【前年度事業 歩行者通行量】

前年度事業 実施前	測定日時	令和3年8月28日	(土)	9 時	～	18 時	
	通行量 a	9,500	人				
	目標 b	10,000	人	実施前対比(b-a)/a	+5.3	%	+500 人
前年度事業 実施後	測定日時	令和4年8月27日	(土)	9 時	～	18 時	
	通行量 c	9,800	人				
				実施前対比(c-a)/a	+3.2	%	+300 人
				目標対比(c-b)/b	-2.0	%	-200 人

【前年度事業 年間売上高】 ※万円単位

前年度事業 実施前	年間売上高 a	78,000	万円				
	目標売上高 b	83,000	万円	実施前対比(b-a)/a	+6.4	%	+5,000 万円
前年度事業 実施後	全会員数	150	名				
	うち、測定店舗数	100	名				
	売上高 c	80,000	万円	実施前対比(c-a)/a	+2.6	%	+2,000 万円
				目標対比(c-b)/b	-3.6	%	-3,000 万円

【前年度事業 商店街全体に対する効果及び会員や地域住民の満足度等】

事業終了時に実施した会員への満足度調査にて、個店ではなく商店街全体への効果についてヒアリングし、50%の満足度だった。事業実施中に行うアンケートにて、地域住民の事業に対する満足度は60%だった。

(3) 実施した結果を踏まえた課題認識

①計画について:当初の想定が甘く、イベントの実施や告知、発注などが2度に渡り延期となった。本年度は、事前に各アクションを明確にした上で精度の高い計画を立てる。
 ②周知について:イベントのアンケートでも、▲を見て認知の方が多かった。次年度も▲での周知を継続していきたい。
 ③運用について:イベントの■のプログラムでは問題なかったが、▲では人員が足りず、お客様を30分ほどお待たせした。参加者数と人員のバランスの検証結果を元に改善する。

- 10 3年後に実現する目標や活性化に至るプロセスを定める計画書
 ※ 前年度以前に採択された団体は初年度に提出した内容を記入すること

- (1) 商店街等の目指す姿、3年後に実現する目標
 ※ 事業実施前と比較できるように記入すること

【商店街等の目指す姿】

当商店街はアクセスの不便さや効率化ができていないといった課題を抱えており、以前行っていた朝市を復活して欲しいという地域住民からの声もある。これらの課題を解決し、住民の声に応えた結果、買物弱者の支援と魅力のある集客イベントを定期的に行って地域住民の満足度が高い状態を目指す。

【3年後の歩行者通行量（数値目標）】

事業実施前	測定日時	令和3年8月28日	(土)	9時	～	18時
	通行量	9,500人				
3年後目標	通行量	11,000人	事業実施前対比	+15.8	%	

※ 事業実施以降に改めて測定する必要があるため、その際には曜日や時間帯を合わせるようご注意ください。

【3年後の売上高（年間）】 ※万円単位（数値目標）

事業実施前	全会員数	150名		
	うち、測定店舗数	100名		
	年間売上高	78,000万円		
3年後目標	年間売上高	90,000万円	事業実施前対比	+15.4 %

【3年後の商店街全体に対する想定される効果及び会員や地域住民の満足度等】

アンケートの結果において、共に75%以上の満足度を達成する。

- (2) 今後3年間で実施する主な事業 ※ 今回該当する年目に○をすること
 (1)で掲げた目標を実現できるような事業を計画すること。主な事業とスケジュールを記入すること

1年目	①夏季イベント時の買い物バス運行(車両レンタル) ②商店会広場にて、○○○○○○○○○○(具体的に記載)イベントを実施(8月)
2年目	①買い物バスの常時運営開始(11月)(車両改修10月) ②専門家を交えた企画立案を行い、○○イベントの定期実施(11月～2月) ③委託業者を活用したチラシ・ポスター・ホームページによる告知(11月～)
3年目	①買い物バスの便数増加(8月～) ②巡回販売の実施(2月) ③○○イベントの拡大実施(8月～) ④前年度の告知に加え、SNSを活用し告知を実施

- (3) 事業の評価・検証
 (3年後に実現する数値目標を、どのように測定し、評価・検証していくのか記入すること)

【歩行者通行量の評価・検証方法】

商店会のメイン通りを観測地点に設定し、事業実施前後で同時間帯に測定を行う。

【売上高の評価・検証方法】

事務局が各会員に聞き取り調査をし、金額を算出する。

【地域住民の満足度等の評価・検証方法】

会員や来街者に対してアンケートを実施し、商店会に対する満足度を調査する。

11 物件(賃借物件)について
 ※物件がある場合に記入してください。

※下記表に記入しきれない場合、または他に別件を説明するのに必要な項目がある際は、適宜対応すること

(1) 物件(施設)の状況

項目	内容
施設の種類	
内容	
数量	
単価(円)	
価格(円)	
性能又は寸度	
購入先	
設置場所	
面積(m ²)	
建築・製造業者	

対象経費とする物件がある場合は記入してください。

(2) 物件(賃借物件)の状況

項目	内容
所在地及び面積	〇〇市〇〇町1-1〇〇m ²
賃貸人の住所及び氏名	〇〇市〇〇町1-2神奈川 花子
月額賃借料	〇〇〇〇円
店舗面積	〇〇m ²
賃貸借開始年月日	令和〇年〇月〇日
賃貸借満了年月日	令和〇年〇月〇日
事業実施図(位置図、設計図)	別紙参照
賃借物件の状況がわかる写真	別紙参照

※転借物件の場合は下記についても記載のこと

項目	内容
転貸人の住所及び氏名	〇〇市〇〇町1-3神奈川 三郎
月額転借料	〇〇〇〇円
転貸借開始年月日	令和〇年〇月〇日
転貸借満了年月日	令和〇年〇月〇日